

平成29年9月14日

<知事コメント>

国道325号阿蘇大橋復旧工事について

- 9月14日の毎日新聞の記事で、「ジオパーク 復興工事で破壊」という記事があり、マスコミ各社から知事としての見解を求められたので、事実関係を確認するよう指示した。
  
- 阿蘇大橋の復旧にあたっては、元の位置での復旧が困難なことから、県もメンバーとして参加した専門家からなる「国道325号ルート・構造に関する技術検討会」が設置され、将来の地震に対する安全性や早期復旧の観点から審議され、現ルート及び橋梁の構造が決定された。その際、このルート上においては、柱状節理が残る斜面を通過しており、施工に当たっては、可能な限り景観に配慮すると聞いている。
  
- 現在、熊本地震で崩れた柱状節理を含む斜面において、掘削工事を実施しているが、県としては、引き続き、ジオサイトを含む阿蘇の自然環境に配慮して頂くとともに、現在施工されているルートで事業を進めて頂きたいと考えている。